

## アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[浅野川小学校] 担当教諭[吉田美晴]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[5年2組24名][ 年 組 名][ 年 組 名]			
実施期間: 22年9月 ~ 23年3月			
交流:無・ <input checked="" type="checkbox"/> 国名[カナダ] 学校名[Wellington Elementary School] 学年[ 3~4 ] 担当教諭[Jim Lamoureux ]			
実施教科・時数	教科	単元名	時数
アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	総合	地産地消の加賀野菜	20
	英語	自己紹介をしよう 季節のカードを作ろう	3
	社会	これからの食料生産と私たち 工業生産と貿易	2

■作品について教えてください。

題(テーマ)	加賀野菜のよさを伝えよう
絵に込めたメッセージ	一年間自分たちで調べ育てた金沢の伝統野菜である加賀野菜。地域に引き継がれていく加賀野菜のよさをカナダの友達にも知ってほしい、伝えたいという気持ちを絵に込めた。またカナダと交流してお互い仲良くなりたいという気持ちを絵で表現した。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	・世界に目を向けアートマイルの活動を知る。	ゲストティチャーより世界と自分たちのつながりを聞き、アートマイルの活動を知った。これからの活動意欲が生まれた。	総合
情報収集	9月 10月	加賀野菜について調べてきたことをまとめる。 カナダについて調べる。 自己紹介カードを作成・郵送	カナダについて調べる中で、日本との違いをあらゆる面で感じ、とても興味を持っていた。異国文化を知ることを通して、自国文化を改めて知ったようだ。	総合 英語 社会
テーマ検討	11月	絵に表したいことを話し合う。	加賀野菜の良さを加賀野菜を知らないであろうカナダに伝えるためにはどうしたらいいかを、みんなで考え話し合うことで共通理解ができた。	総合
制作	12月 1月	グループに分かれて表したいことを下絵に描く。協力して色を塗る。	友達同士で役割分担をし、楽しみながら取り組んでいた。クラスで1つのものを作り上げるよい経験となった。	総合
鑑賞	3月	アートマイルの活動を振り返る。 どんな絵が戻ってくるかを考えた。	カナダとの写真やメールの交換を通して、自分たちの描いた絵が実際に日本とカナダ間を交流していることを体感し、絵が返ってくることを楽しみにする気持ちが膨らんだ。	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？(「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。)

(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル		5・4・③・2・1	テレビ会議などの直接的なコミュニケーションを図る機会がなかったため
情報活用能力(収集・発信)		5・④・3・2・1	活動するために情報を調べなければならないという必要感が児童の中に生まれたから
人間関係をつくる(交流相手・学級内)	3	⑤・4・3・2・1	みんなで1つのことを成し遂げるためにクラスで協力しようという気持ちが生まれたから
協同作業をする力(役割・段取り)	5	5・④・3・2・1	実行委員を中心に、仕事の役割分担などをしたり、活動内容の段取りを立てようとしていたから
異文化の理解	2	5・④・3・2・1	自分たちの文化との違いを知ることを学級全体で楽しんでいたので
自文化の理解・自分を見つめる	1	5・④・3・2・1	他国の人に自国の文化を知らせることでより自国の文化を改めて知ることができたから
表現力	4	5・④・3・2・1	今年アートマイルに参加した同じ学校のクラス間同士や6年生から、直接的に学びあいをしている様子から
学習を追究する意欲		5・④・3・2・1	ただ調べるだけに終わらず、相手意識が持てたことが追及意欲につながった。
作品を鑑賞する力		⑤・4・3・2・1	作品がまだ返ってきていない状況(ただし隣のクラスの作品が戻ってきたときに見せてもらうと、自分たちの予想との違いに気づいたり、いろんな観点から絵を見ることができたから)

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
カナダとのアートマイルの活動を体験して自分たちも世界と交流できるんだという児童の自信になった。作品を完成させるまで、自己紹介カードが送られてくるまで、絵が戻ってくるまで、それぞれの時期の相手からの返信にとっても意欲的な活動になった。	時差の関係もあり、今年度テレビ会議を実施しなかったこと。次回チャンスがあれば、直接的なコミュニケーションの場を設定していきたい。

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
	校内展示予定

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

自分一人ではできないことをアートマイルに関わる方々のご支援のもと体験できたことをうれしく思います。ありがとうございました。